

統計からみた佐賀県  
～全国ベストテン項目～

2024年版

佐賀県政策部統計分析課

令和6年（2024年）3月

## <<目次>>

- 1 人口・世帯
- 2 自然環境、財政
- 3 産業
- 4 教育、労働
- 5 文化・スポーツ、家計、生活
- 6 居住環境
- 7 福祉・社会保障、安全
- 8 健康・医療

## 利用上の注意

(1) ここに掲載している統計データは、全国10位以内、かつ、九州（沖縄を含む）で3位以内の項目を全国ベストテンとして収録したものです。

(2) 各項目の順位は、値がある都道府県について、単純に統計値の大きい（小さい）ほうからの順位を付したものです。

そのため、必ずしも47都道府県中の順位とはなっておりません。

- ・ ○印は、全国第1位の項目です。
- ・ ※印は、統計値の小さい（少ない）方からの順位となっています。
- ・ (注)印は、秘匿や事実不詳又は調査を欠く都道府県があるため、実際の順位とは異なる場合があります。

(3) 統計値は、基本的に、令和5年12月31日時点で公表されている確報データを掲載しています。一部、令和6年1月以降に公表された確報データを掲載しているものもありますが、最新のデータについては、各データの末尾に掲載している「出所資料」をご参照のうえ、ご確認頂きますようお願いいたします。

(参考) 「統計でみる都道府県のすがた2024」には、ここで掲載しているデータ以外にも統計データが公開されています。

(<https://www.stat.go.jp/data/k-sugata/naiyou.html>)

さが統計情報館の「統計からみた佐賀県」からもリンクしています。

(<https://www.pref.saga.lg.jp/toukei/list01627.html>)

## 人口・世帯

項目名	順位		統計値	調査対象年
	全国	九州		
転入率(外国人含む)(転入者数(外国人含む)/総人口)	10	2	2.07%	R4(2022)年度
流入人口 <sup>(1)</sup> 比率(対総人口)	4	1	5.04%	R2(2020)年度
一般世帯 <sup>(2)</sup> の平均人員	3	1	2.51人	R2(2020)年度
※単独世帯の割合(対一般世帯数)	6	1	30.30%	R2(2020)年度
共働き世帯割合(対一般世帯数)	7	1	30.93%	R2(2020)年度
【出所資料：総務省 統計局「統計でみる都道府県のすがた2024」】				
出生率(人口千対)	5	3	7.0人	R4(2022)年
※乳児死亡(出生千対)	5	1	1.1人	R4(2022)年
※新生児死亡(出生千対)	10	3	0.5人	R4(2022)年
※死産率(出産千対) 出産=出生+死産	5	2	16.6人	R4(2022)年
※離婚率(人口千対)	10	1	1.31人	R4(2022)年
※平均初婚年齢(妻)	4	1	29.0歳	R4(2022)年
【出所資料：厚生労働省「人口動態統計」】				
共働き世帯の割合	8	1	57.25%	R2(2020)年
年少人口(15歳未満人口)の割合	3	2	13.45432%	R2(2020)年
【出所資料：総務省 統計局「国勢調査」】				

※印は統計値の小さい(少ない)方からの順位

### (1) 流入人口

他の地域に常住し、当該地域へ通勤・通学している人口

### (2) 一般世帯

- ① 住居と生計を共にしている人々の集まり又は一戸を構えて住んでいる単身者。
  - ② 上記の世帯と住居を共にし、別に生計を維持している間借り又は下宿している単身者。
  - ③ 会社・団体・商店・官公庁などの寄宿舍、独身寮などに居住している単身者。
- なお、一般世帯の平均人員は次の算式による。 一般世帯人員数/世帯数(一般世帯)

## 自然環境

項目名	順位		統計値	調査対象年
	全国	九州		
可住地面積割合(北方地域及び竹島を除く)(対総面積)	9	2	54.7%	R4(2022)年度

【出所資料：総務省 統計局「統計でみる都道府県のすがた2024」】

# 財政

項目名	順位		統計値	調査対象年
	全国	九州		
商工費割合(対歳出決算総額)[都道府県財政]	8	1	18.55%	R2(2020)年度
消防費割合(対歳出決算総額)[東京都・市町村財政合計]	4	1	4.82%	R2(2020)年度
普通建設事業費割合(対歳出決算総額)[都道府県財政]	9	2	20.77%	R2(2020)年度
歳出決算総額(人口1人当たり)[都道府県・市町村財政合計]	7	1	1424.2千円	R2(2020)年度
老人福祉費(65歳以上人口1人当たり)[都道府県・市町村財政合計]	6	2	253.9千円	R2(2020)年度
生活保護費(被保護実人員1人当たり)[都道府県・市町村財政合計]	2	1	2,029.6千円	R2(2020)年度
消防費(人口1人当たり)[東京都・市町村財政合計]	4	1	34.5千円	R2(2020)年度
教育費(人口1人当たり)[都道府県・市町村財政合計]	3	1	197.5千円	R2(2020)年度
社会教育費(人口1人当たり)[都道府県・市町村財政合計]	10	1	15.5千円	R2(2020)年度
災害復旧費(人口1人当たり)[都道府県・市町村財政合計]	9	2	18.8千円	R2(2020)年度
公立高等学校費(生徒1人当たり)[都道府県・市町村財政合計]	7	1	1,355.4千円	R2(2020)年度
【出所資料：総務省 統計局「統計でみる都道府県のすがた2024」】				
※実質公債費比率 <sup>(1)</sup>	10	3	8.9%	R4(2022)年度
【出所資料：総務省「全都道府県の主要財政指標」】				
都道府県別高額当せん(100万円以上)発生状況	8	2	93本	R4(2022)年度
【出所資料：2023宝くじのしおり】				
令和4年度におけるふるさと納税受入額(都道府県分)	4	1	810,591,709円	R4(2022)年度
【出所資料：総務省「ふるさと納税に関する現況調査(令和4年度受入額の実績等)」】				

※印は統計値の小さい(少ない)方からの順位

## (1) 実質公債費比率

地方公共団体の借入金(地方債)の返済額(公債費)の大きさを、その地方公共団体の財政規模に対する割合で表したものの。

$$\text{実質公債費比率} = \frac{\text{(地方債の元利償還金 + 準元利償還金)} - \text{(特定財源 + 元利償還金・準元利償還金に係る基準財政需要額算入額)}}{\text{標準財政規模} - \text{(元利償還金・準元利償還金に係る基準財政需要額算入額)}}$$

## 産業

項目名	順位		統計値	調査対象年
	全国	九州		
耕地面積比率(耕地面積/総面積)	3	1	20.6%	R4(2022)年度
耕地面積(農家1戸当たり)	8	1	26,924.1㎡	R4(2022)年度
【出所資料：総務省 統計局「統計でみる都道府県のすがた2024」】				
<b>◀品目別製造品出荷金額(従業者4人以上の事業所)▶</b>				
ブローラー加工品(解体品を含む)	7	3	20,752百万円	R3(2021)年
水あめ、麦芽糖	10	2	262百万円	R3(2021)年
栄養補助食品(錠剤、カプセル等の形状のもの)	3	1	20,693百万円	R3(2021)年
炭酸飲料	5	1	26,135百万円	R3(2021)年
補整着	10	3	965百万円	R3(2021)年
木材の素材(製剤工場からのもの)	8	2	628百万円	R3(2021)年
たんす	2	2	1,647百万円	R3(2021)年
木製ベッド	2	1	1,904百万円	R3(2021)年
溶剤系合成樹脂塗料	8	1	22,719百万円	R3(2021)年
シンナー	9	2	2,454百万円	R3(2021)年
ゴム製パッキン類	9	2	7,537百万円	R3(2021)年
道路用コンクリート製品	7	3	7,838百万円	R3(2021)年
プレストレストコンクリート製品	7	2	2,007百万円	R3(2021)年
陶磁器製和飲食器	3	2	3,630百万円	R3(2021)年
陶磁器製洋飲食器	3	1	460百万円	R3(2021)年
陶磁器製台所・調理用品	3	1	191百万円	R3(2021)年
○陶磁器製置物	1	1	1,346百万円	R3(2021)年
理化学用・工業用陶磁器	3	1	2,716百万円	R3(2021)年
陶磁器用はい(坏)土	3	1	634百万円	R3(2021)年
うわ薬	7	1	103百万円	R3(2021)年
ボルト、ナット	7	1	22,237百万円	R3(2021)年
基礎工事用機械	3	1	4,477百万円	R3(2021)年
破砕機	3	1	4,986百万円	R3(2021)年
その他の建設機械・鉱山機械	9	1	1,303百万円	R3(2021)年
ろ過機器	3	1	17,556百万円	R3(2021)年
空気動工具	4	1	3,255百万円	R3(2021)年
○シリコンウエハ(表面研磨したもの)	1	1	178,096百万円	R3(2021)年
配電盤	7	1	21,561百万円	R3(2021)年
船用機関の部分品・取付具・附属品	10	2	8,020百万円	R3(2021)年
【出所資料：経済産業省「経済構造実態調査」】				
○耕地利用率(作付延べ面積/耕地面積)	1	1	133.7%	R4(2022)年
○(注)二条大麦作付面積	1	1	9,600ha	R5(2023)年産
(注)二条大麦10a当たり収量	3	1	446kg	R5(2023)年産
○(注)二条大麦収穫量	1	1	42,800t	R5(2023)年産
小麦作付面積	3	2	12,200ha	R5(2023)年産
小麦10a当たり収量	7	2	416kg	R5(2023)年産
小麦収穫量	3	2	50,800t	R5(2023)年産
(注)大豆作付面積	5	2	7,360ha	R5(2023)年産

## 産業

項目名	順位		統計値	調査対象年
	全国	九州		
(注) 大豆収穫量	6	2	8,930t	R4(2022)年産
(注) はだか麦作付面積	5	3	270ha	R5(2023)年産
○(注) はだか麦10a当たり収量	1	1	379kg	R5(2023)年産
(注) はだか麦収穫量	5	3	1,020t	R5(2023)年産
たまねぎ作付面積	2	1	2,010ha	R4(2022)年産
たまねぎ10a当たり収量	9	1	4,180kg	R4(2022)年産
たまねぎ収穫量	3	1	84,000t	R4(2022)年産
たまねぎ出荷量	3	1	78,100t	R4(2022)年産
(注) れんこん作付面積	3	1	461ha	R4(2022)年産
(注) れんこん10a当たり収量	5	1	1,590kg	R4(2022)年産
(注) れんこん収穫量	2	1	7,330t	R4(2022)年産
(注) れんこん出荷量	2	1	5,460t	R4(2022)年産
アスパラガス作付面積	9	1	116ha	R4(2022)年産
アスパラガス10a当たり収量	3	3	1,960kg	R4(2022)年産
アスパラガス収穫量	3	2	2,270t	R4(2022)年産
アスパラガス出荷量	3	2	2,110t	R4(2022)年産
なす10a当たり収量	9	3	5,310kg	R4(2022)年産
(注) 冬春なす10a当たり収量	4	3	13,000kg	R4(2022)年産
(注) 冬春なす収穫量	9	3	1,690t	R4(2022)年産
(注) 冬春なす出荷量	9	3	1,610t	R4(2022)年産
秋植えばれいしょ10a当たり収量	3	3	1,620kg	R4(2022)年産
春植えばれいしょ10a当たり収量	6	3	2,520kg	R4(2022)年産
きゅうり10a当たり収量	5	2	10,000kg	R4(2022)年産
きゅうり収穫量	8	2	15,300t	R4(2022)年産
きゅうり出荷量	8	2	14,200t	R4(2022)年産
冬春きゅうり10a当たり収量	4	1	14,800kg	R4(2022)年産
冬春きゅうり収穫量	8	2	8,880t	R4(2022)年産
冬春きゅうり出荷量	8	2	8,470t	R4(2022)年産
夏秋きゅうり10a当たり収量	2	1	6,870kg	R4(2022)年産
いちご10a当たり収量	2	1	4,280kg	R4(2022)年産
みかん結果樹面積 <sup>(1)</sup>	6	3	1,770ha	R4(2022)年産
みかん10a当たり収量	3	1	2,200kg	R4(2022)年産
みかん収穫量	6	3	38,900t	R4(2022)年産
みかん出荷量	5	2	35,800t	R4(2022)年産
みかん-普通温州 <sup>(2)</sup> 結果樹面積	7	3	630ha	R4(2022)年産
みかん-普通温州10a当たり収量	7	2	1,810kg	R4(2022)年産
みかん-普通温州収穫量	6	3	11,400t	R4(2022)年産
みかん-普通温州出荷量	6	3	10,300t	R4(2022)年産
みかん-早生温州 <sup>(3)</sup> のうち極早生みかん <sup>(4)</sup> 結果樹面積	4	2	620ha	R4(2022)年産
みかん-早生温州のうち極早生みかん10a当たり収量	6	2	1,940kg	R4(2022)年産
みかん-早生温州のうち極早生みかん収穫量	4	2	12,000t	R4(2022)年産
みかん-早生温州のうち極早生みかん出荷量	4	2	11,100t	R4(2022)年産

## 産業

項目名	順位		統計値	調査対象年
	全国	九州		
○みかん-早生温州のうちハウスみかん <sup>(5)</sup> 結果樹面積	1	1	111ha	R4(2022)年産
みかん-早生温州のうちハウスみかん10a当たり収量	2	2	5,570kg	R4(2022)年産
○みかん-早生温州のうちハウスみかん収穫量	1	1	6,180t	R4(2022)年産
○みかん-早生温州のうちハウスみかん出荷量	1	1	5,950t	R4(2022)年産
早生みかん <sup>(6)</sup> 10a当たり収量	2	1	2,279kg	R4(2022)年産
早生みかん収穫量	7	3	9,320t	R4(2022)年産
早生みかん出荷量	7	3	8,450t	R4(2022)年産
日本なし10a当たり収量	2	1	2,440kg	R4(2022)年産
キウイフルーツ10a当たり収量	3	2	1,480kg	R4(2022)年産
キウイフルーツ収穫量	9	2	725t	R4(2022)年産
キウイフルーツ出荷量	7	2	662t	R4(2022)年産
【出所資料：農林水産省「作物統計調査」】				
水稲もち玄米の検査数量	4	1	21,720t	R4(2022)年産
【出所資料：農林水産省「米の農産物検査結果」】				
麦類の検査数量	2	1	105,035t	R4(2022)年産
【出所資料：農林水産省「麦の農産物検査結果」】				
大豆の検査数量	6	2	8,856t	R4(2022)年度産
【出所資料：農林水産省「大豆の農産物検査結果」】				
葉たばこ1戸当たりの耕作面積	3	3	277a	R4(2022)年産
【出所資料：全国たばこ耕作組合中央会「販売実績」】				
肥育用牛1戸あたり飼養頭数	7	1	192.6頭	R4(2022)年
【出所資料：農林水産省「畜産統計調査」】				
○人工林率(人工林面積/森林面積)	1	1	67%	R4(2022)年3月31日
【出所資料：林野庁「森林資源の現況」】				
○民有林林道密度(民有林林道延長/民有林森林面積)	1	1	12.2m/ha	R5(2023)年2月
【出所資料：日本造林協会「民有林森林整備施策のあらまし」】				
乾海苔共販枚数	2	1	908,208千枚	R4(2022)年度
乾海苔共販金額	2	1	16,786,255千円	R4(2022)年度
【出所資料：全国漁連のり事業推進協議会資料】				
東京都中央卸売市場でのこのしろ取扱数量	3	2	81,785kg	R4(2022)年度
東京都中央卸売市場でのこのしろ取扱金額	2	2	119,408,588円	R4(2022)年度
○東京都中央卸売市場でのしばえび取扱数量	1	1	105,595kg	R4(2022)年度
○東京都中央卸売市場でのしばえび取扱金額	1	1	76,745,898円	R4(2022)年度
【出所資料：東京都中央卸売市場HP・市場統計情報】				
○(注)のり類養殖 収穫量	1	1	56,948t	R3(2021)年
○(注)のり類養殖 産出額	1	1	18,683百万円	R3(2021)年
(注)このしろ 漁獲量	7	3	76t	R3(2021)年
(注)このしろ 産出額	5	2	23百万円	R3(2021)年
○その他のえび類 漁獲量	1	1	2,306t	R3(2021)年
その他のえび類 産出額	2	1	1,665百万円	R3(2021)年
その他の水産動物類 漁獲量	2	2	2,885t	R3(2021)年
その他の水産動物類 産出額	3	2	1,139百万円	R3(2021)年

## 産業

項目名	順位		統計値	調査対象年
	全国	九州		
【出所資料：農林水産省「漁業・養殖業生産統計年報」】				

○印は全国第1位の項目

(注)印は秘匿や事実不詳又は調査を欠く都道府県があるため、順位が異なる場合もある

(1) 結果樹面積

栽培面積のうち生産者が当該年産の果実を収穫するために結果させた面積をいう。

(2) みかん-普通温州

主たる収穫期間(令和4年11月～12月)

(3) みかん-早生温州

主たる収穫期間(令和4年9月～11月)

(4) みかん-極早生みかん

主たる収穫期間(令和4年9月)

(5) みかん-ハウスみかん

主たる収穫期間(令和4年4月～7月)

(6) みかん-早生みかん

早生温州から極早生みかんとハウスみかんを除いたもの

## 教育

項目名	順位		統計値	調査対象年
	全国	九州		
中学校女子教員割合(対中学校教員数)	8	3	47.4%	R4(2022)年度
短期大学数(人口10万人当たり)	10	2	0.37校	R4(2022)年度
専修学校数(人口10万人当たり)	5	3	3.75校	R4(2022)年度
【出所資料：総務省 統計局「統計でみる都道府県のすがた2024」】				
在学者数 義務教育学校	6	1	2,400人	R3(2021)年度
教育分野別教育費総額(消費的支出)義務教育学校	5	1	3,070,813千円	R3(2021)年度
教育分野別教育費総額(資本的支出)社会教育分野別の公民館	9	2	1,782,543千円	R3(2021)年度
教育分野別教育費総額(資本的支出)社会教育分野別の女性教育施設	7	2	31千円	R3(2021)年度
教育分野別教育費総額(資本的支出)教育行政	6	1	1,066,812千円	R3(2021)年度
学校種類別の在学者一人当たり及び一学級当たり経費(総額) 幼保連携型認定こども園・園児一人当たり	8	1	1,752,783千円	R3(2022)年度
○学校種類別の在学者一人当たり及び一学級当たり経費(総額) 高等学校定時制課程 生徒一人当たり	1	1	4,896,028千円	R3(2021)年度
○学校種類別の在学者一人当たり及び一学級当たり経費(総額) 専修学校 生徒一人当たり	1	1	5,068,643千円	R3(2021)年度
社会教育分野別の国民一人当たり社会教育費(総額) 公民館	5	1	4,636千円	R3(2021)年度
社会教育分野別の国民一人当たり社会教育費(総額) 図書館	9	2	2,798千円	R3(2022)年度
社会教育分野別の国民一人当たり社会教育費(総額) 女性教育施設	8	2	10千円	R3(2021)年度
社会教育分野別の国民一人当たり社会教育費(総額) 教育委員会が行った社会教育活動	9	1	1,804千円	R3(2022)年度
学校種類別の在学者一人当たり及び一学級当たり経費(消費的支出) 幼保連携型認定こども園 園児一人当たり	7	1	1,549,226千円	R3(2022)年度
○学校種類別の在学者一人当たり及び一学級当たり経費(消費的支出) 高等学校定時制課程 生徒一人当たり	1	1	4,878,311千円	R3(2022)年度
学校種類別の在学者一人当たり及び一学級当たり経費(消費的支出) 専修学校 生徒一人当たり	2	2	4,029,893千円	R3(2022)年度
社会教育分野別の国民一人当たり社会教育費(消費的支出) 図書館	5	1	2,201千円	R3(2022)年度
社会教育分野別の国民一人当たり社会教育費(消費的支出) 女性教育施設	10	3	7千円	R3(2022)年度
社会教育分野別の国民一人当たり社会教育費(消費的支出) 教育委員会が行った社会教育活動	7	1	1,753千円	R3(2022)年度
学校種類別の在学者一人当たり及び一学級当たり経費(資本的支出) 高等学校全日制課程 生徒一人当たり	8	2	268,509千円	R3(2022)年度
学校種類別の在学者一人当たり及び一学級当たり経費(資本的支出) 専修学校 生徒一人当たり	2	1	1,038,750千円	R3(2022)年度
社会教育分野別の国民一人当たり社会教育費(資本的支出) 全社会教育	5	1	7,496千円	R3(2022)年度
○社会教育分野別の国民一人当たり社会教育費(資本的支出) 公民館	1	1	2,195千円	R3(2022)年度
社会教育分野別の国民一人当たり社会教育費(資本的支出) 体育施設	4	1	3,224千円	R3(2022)年度
社会教育分野別の国民一人当たり社会教育費(資本的支出) 文化会館	10	3	802千円	R3(2022)年度
○社会教育分野別の国民一人当たり社会教育費(資本的支出) 行政教育費	1	1	1,313千円	R3(2022)年度
○生涯学習関連費総額(知事部局所管施設分)(総額) 総額	1	1	20,874,777千円	R3(2022)年度
○生涯学習関連費総額(知事部局所管施設分)(総額) 生涯学習関連分野別の体育施設	1	1	20,134,293千円	R3(2022)年度
生涯学習関連費総額(知事部局所管施設分)(総額) 生涯学習関連分野別の青少年施設	4	1	355,395千円	R3(2022)年度
生涯学習関連費総額(知事部局所管施設分)(消費的支出) 生涯学習関連分野別の青少年施設	5	2	266,462千円	R3(2022)年度
○生涯学習関連費総額(知事部局所管施設分)(資本的支出) 総額	1	1	19,075,481千円	R3(2022)年度

## 教育

項目名	順位		統計値	調査対象年
	全国	九州		
○生涯学習関連費総額(知事部局所管施設分)(資本的支出) 生涯学習関連分野別の体育施設	1	1	18,986,548千円	R3(2022)年度
生涯学習関連費総額(知事部局所管施設分)(資本的支出) 生涯学習関連分野別の青少年施設	2	1	88,933千円	R3(2022)年度
【出所資料：文部科学省「地方教育費調査」】				
<b>《コンピュータの設置状況及びインターネットの接続状況》</b>				
(合計) 教育用PC1台当たりの児童生徒数	2	1	0.8人/台	R5(2023)年3月1日
○(合計) 学習者用PC1台当たりの児童生徒数	1	1	0.9人/台	R5(2023)年3月1日
○(合計) インターネット接続率(30Mbps以上回線)	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
○(合計) インターネット接続率(100Mbps以上回線)	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
○(合計) 校務支援システムの整備率	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
(合計) 指導者用デジタル教科書の整備率	2	1	98.3%	R5(2023)年3月1日
○(合計) 学習者用デジタル教科書の整備率	1	1	99.0%	R5(2023)年3月1日
○(小学校) 学習用PC1台当たりの児童生徒数	1	1	0.9人/台	R5(2023)年3月1日
○(小学校) 教育用PC1台当たりの児童生徒数	1	1	0.8人/台	R5(2023)年3月1日
○(小学校) インターネット接続率(30Mbps以上回線)	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
○(小学校) インターネット接続率(100Mbps以上回線)	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
○(小学校) 校務支援システム整備率	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
(小学校) 指導者用デジタル教科書の整備率	9	2	99.4%	R5(2023)年3月1日
○(小学校) 学習者用デジタル教科書の整備率	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
(中学校) 教育用PC1台当たりの児童生徒数	2	1	0.8人/台	R5(2023)年3月1日
(中学校) 学習者用PC1台当たりの児童生徒数	2	1	0.9人/台	R5(2023)年3月1日
○(中学校) インターネット接続率(30Mbps以上回線)	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
○(中学校) インターネット接続率(100Mbps以上回線)	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
○(中学校) 校務支援システムの整備率	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
○(中学校) 学習者用デジタル教科書の整備率	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
(義務教育学校) 学校数	10	2	6校	R5(2023)年3月1日
(義務教育学校) 児童生徒数	8	1	2,343人	R5(2023)年3月1日
(義務教育学校) 普通教室数	7	1	138室	R5(2023)年3月1日
(義務教育学校) 教育用PC総台数	8	1	2,726台	R5(2023)年3月1日
(義務教育学校) 学習者用PC総台数	8	1	2,444台	R5(2023)年3月1日
○(義務教育学校) インターネット接続率(光ファイバー回線)	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
○(義務教育学校) インターネット接続率(30Mbps以上回線)	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
○(義務教育学校) インターネット接続率(100Mbps以上回線)	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
○(義務教育学校) 無線LAN(100Mbps以上)	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
(義務教育学校) 教員数	7	1	242人	R5(2023)年3月1日
(義務教育学校) 授業を担当している教員数	7	1	220人	R5(2023)年3月1日
(義務教育学校) 【教員の校務用PC整備率】	5	2	155.4%	R5(2023)年3月1日
○(義務教育学校) 校務支援システム整備率	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
○(義務教育学校) 指導者用デジタル教科書の整備率	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
○(義務教育学校) 学習者用デジタル教科書の整備率	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
○(高等学校) 教育用PC1台当たりの児童生徒数	1	1	0.7人/台	R5(2023)年3月1日

## 教育

項目名	順位		統計値	調査対象年
	全国	九州		
(高等学校) 教育用PC1台当たりの児童生徒数 (専門学科・総合学科単独及び複数学科設置校)	3	1	0.7人/台	R5(2023)年3月1日
(高等学校) 学習者用PC1台当たりの児童生徒数 (専門学科・総合学科単独及び複数学科設置校)	5	2	0.8人/台	R5(2023)年3月1日
○(高等学校) 普通教室の大型提示装置整備率	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
○(高等学校) 普通教室の大型提示装置整備率 (専門学科・総合学科単独及び複数学科設置校)	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
○(高等学校) 普通教室の校内LAN整備率	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
○(高等学校) 普通教室の校内LAN整備率 (専門学科・総合学科単独及び複数学科設置校)	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
○(高等学校) 普通教室の無線LAN整備率	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
○(高等学校) 普通教室の無線LAN整備率 (専門学科・総合学科単独及び複数学科設置校)	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
○(高等学校) インターネット接続率(光ファイバー回線)	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
○(高等学校) インターネット接続率(光ファイバー回線) (専門学科・総合学科単独及び複数学科設置校)	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
○(高等学校) インターネット接続率(30Mbps以上回線)	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
○(高等学校) インターネット接続率(30Mbps以上回線) (専門学科・総合学科単独及び複数学科設置校)	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
○(高等学校) インターネット接続率(100Mbps以上回線)	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
○(高等学校) インターネット接続率(100Mbps以上回線) (専門学科・総合学科単独及び複数学科設置校)	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
○(高等学校) インターネット接続率(1Gbps以上回線)	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
○(高等学校) インターネット接続率(1Gbps以上回線) (専門学科・総合学科単独及び複数学科設置校)	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
○(高等学校) 校内LAN(有線)(100Mbps以上)	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
○(高等学校) 校内LAN(有線)(100Mbps以上) (専門学科・総合学科単独及び複数学科設置校)	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
○(高等学校) 校内LAN(有線)(1Gbps以上)	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
○(高等学校) 校内LAN(有線)(1Gbps以上) (専門学科・総合学科単独及び複数学科設置校)	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
○(高等学校) 無線LAN(100Mbps以上)	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
○(高等学校) 無線LAN(100Mbps以上) (専門学科・総合学科単独及び複数学科設置校)	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
○(高等学校) 校務支援システム整備率	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
○(高等学校) 校務支援システム整備率 (専門学科・総合学科単独及び複数学科設置校)	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
○(高等学校) 統合型校務支援システム整備率	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
○(高等学校) 統合型校務支援システム整備率 (専門学科・総合学科単独及び複数学科設置校)	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
○(高等学校) 指導者用デジタル教科書の整備率	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
○(高等学校) 指導者用デジタル教科書の整備率 (専門学科・総合学科単独及び複数学科設置校)	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
○(高等学校) 学習者用デジタル教科書整備率	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
○(高等学校) 学習者用デジタル教科書整備率 (専門学科・総合学科単独及び複数学科設置校)	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
○(高等学校) 遠隔教育実施率	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
○(高等学校) 遠隔教育実施率 (専門学科・総合学科単独及び複数学科設置校)	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
○(高等学校) 教育情報キャリアポリシーの策定	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
○(高等学校) 教育情報キャリアポリシーの策定 (専門学科・総合学科単独及び複数学科設置校)	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
○(特別支援学校) 教育用PC1台当たりの児童生徒数	1	1	0.4人/台	R5(2023)年3月1日
(特別支援学校) 学習者用PC1台当たりの児童生徒数	6	1	0.8人/台	R5(2023)年3月1日
○(特別支援学校) 普通教室の校内LAN整備率	1	1	100%	R5(2023)年3月1日

## 教育

項目名	順位		統計値	調査対象年
	全国	九州		
○（特別支援学校）普通教室の無線LAN整備率	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
○（特別支援学校）インターネット接続率(光ファイバー回線)	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
○（特別支援学校）インターネット接続率(30Mbps以上回線)	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
○（特別支援学校）インターネット接続率(100Mbps以上回線)	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
○（特別支援学校）インターネット接続率(1Gbps以上回線)	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
○（特別支援学校）校内LAN(有線)(100Mbps以上)	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
○（特別支援学校）校内LAN(有線)(1Gbps以上)	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
○（特別支援学校）無線LAN(100Mbps以上)	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
○（特別支援学校）無線LAN(1Gbps以上)	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
○（特別支援学校）校務支援システム整備率	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
○（特別支援学校）統合型校務支援システム整備率	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
（特別支援学校）指導者用デジタル教科書の整備率	3	2	70.0%	R5(2023)年3月1日
（特別支援学校）学習者用デジタル教科書の整備率	2	2	70.0%	R5(2023)年3月1日
○（特別支援学校）教育情報セキュリティポリシーの策定	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
<b>《教員のICT活用指導力の状況(「できる」若しくは「ややできる」と回答した教員の割合の大項目別平均)及び研修を受講した教員の割合》</b>				
（合計）教材研究・指導の準備・評価・校務などにICTを活用する能力	5	2	92.5%	R5(2023)年3月1日
（合計）授業にICTを活用して指導する能力	6	2	83.8%	R5(2023)年3月1日
（合計）児童生徒のICT活用を指導する能力	5	1	85.5%	R5(2023)年3月1日
（合計）情報活用の基礎となる知識や態度について指導する能力	4	1	91.9%	R5(2023)年3月1日
（小学校）教材研究・指導の準備・評価・校務などにICTを活用する能力	3	1	94.0%	R5(2023)年3月1日
（小学校）授業にICTを活用して指導する能力	3	1	88.8%	R5(2023)年3月1日
（小学校）児童生徒のICT活用を指導する能力	3	1	88.6%	R5(2023)年3月1日
（小学校）情報活用の基礎となる知識や態度について指導する能力	3	1	94.3%	R5(2023)年3月1日
（義務教育学校）教材研究・指導の準備・評価・校務などにICTを活用する能力	4	1	97.2%	R5(2023)年3月1日
（義務教育学校）授業にICTを活用して指導する能力	5	2	89.7%	R5(2023)年3月1日
（義務教育学校）児童生徒のICT活用を指導する能力	5	1	92.4%	R5(2023)年3月1日
（義務教育学校）情報活用の基礎となる知識や態度について指導する能力	8	3	96.1%	R5(2023)年3月1日
○（義務教育学校）研修を受講した教員の割合	1	1	100%	R5(2023)年3月1日
（高等学校）教材研究・指導の準備・評価・校務などにICTを活用する能力	10	3	93.5%	R5(2023)年3月1日
（高等学校）教材研究・指導の準備・評価・校務などにICTを活用する能力 （専門学科・総合学科単独及び複数学科設置校）	5	2	94.4%	R5(2023)年3月1日
（高等学校）授業にICTを活用して指導する能力	8	3	84.6%	R5(2023)年3月1日
（高等学校）授業にICTを活用して指導する能力 （専門学科・総合学科単独及び複数学科設置校）	6	2	87.7%	R5(2023)年3月1日
（高等学校）児童生徒のICT活用を指導する能力	8	3	88.1%	R5(2023)年3月1日
（高等学校）児童生徒のICT活用を指導する能力 （専門学科・総合学科単独及び複数学科設置校）	4	1	91.4%	R5(2023)年3月1日
（高等学校）情報活用の基盤となる知識や態度について指導する能力	5	2	94.3%	R5(2023)年3月1日
（高等学校）情報活用の基盤となる知識や態度について指導する能力 （専門学科・総合学科単独及び複数学科設置校）	4	1	96.2%	R5(2023)年3月1日
（特別支援学校）教材研究・指導の準備・評価・校務などにICTを活用する能力	9	2	91.5%	R5(2023)年3月1日
（特別支援学校）情報活用の基礎となる知識や態度について指導する能力	5	2	86.9%	R5(2023)年3月1日

【出所資料：文部科学省「学校における教育の情報化の実態等に関する調査」】

○印は全国第1位の項目

## 労働

項目名	順位		統計値	調査対象年
	全国	九州		
労働力人口 <sup>(1)</sup> 比率(対15歳以上人口)[男]	4	1	68.4%	R2(2020)年度
労働力人口 <sup>(1)</sup> 比率(対15歳以上人口)[女]	2	1	53.0%	R2(2020)年度
高齢就職者割合[65歳以上](対65歳以上人口)	4	1	28.1%	R2(2020)年度
高齢一般労働者割合[65歳以上](対65歳以上人口)	6	2	3.60%	R4(2022)年度
【出所資料：総務省 統計局「統計でみる都道府県のすがた2024」】				
○高卒者に占める就職者の割合(対高卒者数)	1	1	28.0%	R5(2023)年5月1日
【出所資料：文部科学省「学校基本調査」】				
障害者実雇用率(民間企業) <sup>(2)</sup>	5	3	2.8%	R5(2022)年6月1日
障害者法定雇用率達成企業の割合(民間企業) <sup>(2)</sup>	2	1	67.9%	R5(2022)年6月1日
【出所資料：厚生労働省「障害者雇用状況の集計結果」】				
障害者福祉施設(就労継続支援B型)平均工賃(月額)	10	3	19,855円	R4(2022)年度
【出所資料：厚生労働省「令和5年度厚生労働関係部局長会議資料」】				
IT産業(中分類の情報サービス業及びインターネット付随サービス業)の労働生産性(事業従事者一人当たり純付加価値額)	2	1	9.75百万円	R3(2021)年度
IT産業(中分類の情報サービス業及びインターネット付随サービス業)の事業従事者数伸び率	5	1	50.4%	R3(2021)年度
【出所資料：総務省「経済センサス活動調査」】				

○印は全国第1位の項目

### (1) 労働力人口

就業者と完全失業者を合わせた人数。

### (2) 障害者雇用率、障害者法定雇用率

障害者雇用率とは、民間企業(43.5人以上規模)及び国や地方公共団体が、それぞれ常用する労働者・職員数に対する障害者の雇用割合。

また、障害者法定雇用率とは、「障害者の雇用の促進等に関する法律」に基づき、一定の割合に相当する数以上の身体障害者及び知的障害者を雇用しなければならないと定められている。

(一般民間企業(43.5人以上規模)は2.3%、国・地方公共団体は2.6%、都道府県等教育委員会は2.5%。)

## 文化・スポーツ

項目名	順位		統計値	調査対象年
	全国	九州		
青少年教育施設数(人口100万人当たり)	6	1	13.6所	R3(2021)年度
多目的運動広場(1)数(公共)(人口100万人当たり)	2	1	179.9施設	R3(2021)年度
【出所資料：総務省 統計局「統計でみる都道府県のすがた2024」】				
ボランティア活動の行動者率(10歳以上)	2	1	24.8%	R3(2021)年
【出所資料：総務省 統計局「社会生活基本調査」】				
NPO法人認証数(人口10万人当たり)	9	2	47.82件	R5(2024)年
【出所資料：内閣府NPO「認証申請受理数・認証数(R5.12.31現在)」・総務省 統計局「人口推計(R4.10.1現在)」】				
特別史跡の数	3	2	3件	R5(2024)年
【出所資料：文化庁「国指定文化財等データベース」】				
旧石器時代の遺跡の数	10	3	334件	R3(2021)年度
【出所資料：文化庁統計資料「令和3年度 周知の埋蔵文化財包蔵地数」】				

(1) 多目的運動広場

面積が992㎡以上で、必要に応じて各種のスポーツが行える広場

## 家計

項目名	順位		統計値	調査対象年
	全国	九州		
交通・通信費割合(対消費支出)[二人以上の世帯]	8	1	16.1%	R4(2022)年度
生命保険現在高割合(対貯蓄現在高)[二人以上の世帯](1世帯当たり)	3	3	28.4%	R1(2019)年度
【出所資料：総務省統計局「統計でみる都道府県のすがた2024」】				
軽自動車の普及台数(100世帯当たり)	3	1	101.6台	R4(2022)年12月31日
【出所資料：一般社団法人 全国軽自動車協会連合会】				

## 生活

項目名	順位		統計値	調査対象年
	全国	九州		
女性社長比率(県内女性社長数/県内社長数)	4	2	10.8%	R5(2023)年
【出所資料：株式会社 帝国データバンク「全国「女性社長」分析調査」】				

## 居住環境

項目名	順位		統計値	調査対象年
	全国	九州		
※消費者物価地域差指数(食料)	4	2	96.9	R4(2022)年度
※消費者物価地域差指数(教養娯楽)	3	3	93.5	R4(2022)年度
着工新設住宅比率(対居住世帯あり住宅数)	9	3	1.8%	R4(2022)年度
※着工居住用建築物工事費予定額(床面積1㎡当たり)	2	1	177.1千円	R4(2022)年度
し尿処理人口比率	4	2	16.3%	R3(2021)年度
小売店数(人口千人当たり)	10	3	8.87店	R3(2021)年度
主要道路実延長(総面積1km <sup>2</sup> 当たり)	8	2	0.77km	R3(2021)年度
○主要道路舗装率(対主要道路実延長)	1	1	100.0%	R3(2021)年度
○市町村道舗装率(対市町村道実延長)	1	1	96.5%	R3(2021)年度
【出所資料：総務省 統計局「統計でみる都道府県のすがた2024」】				
電気自動車(EV)保有台数(1万世帯当たり)	4	1	49.07台	R5(2023)年3月31日
【出所資料：佐賀県産業グリーン化推進グループ調べ】				
一住宅当たり延べ面積(借家)	3	1	53.88㎡	H30(2018)年10月1日
一住宅当たり居住室数(借家)	3	2	2.98室	H30(2018)年10月1日
一住宅当たり居住室の畳数(借家)	4	1	20.13畳	H30(2018)年10月1日
木造住宅率(防火木造を除く)	5	1	44.39%	H30(2018)年10月1日
○太陽光を利用した発電機器の設置率(持ち家と借家の総数)	1	1	9.4%	H30(2018)年10月1日
太陽光を利用した温水機器等の設置率(持ち家と借家の総数)	4	3	10.5%	H30(2018)年10月1日
【出所資料：総務省 統計局「住宅・土地統計調査」】				
○地籍調査進捗率	1	1	99%	R5(2023)年3月31日
【出所資料：国土交通省「全国的地籍調査の実施状況」】				
○地価公示 平均変動率(用途別・宅地見込地)	1	1	4.4%	R5(2023)年
地価公示 平均変動率(用途別・工業地)	2	2	9.2%	R5(2023)年
【出所資料：国土交通省「地価公示」】				
地価調査平均変動率(用途別:工業地)	6	3	5.5%	R5(2023)年
【出所資料：佐賀県「地価調査」】				
国道・県道・市町村道 合計 整備率	8	2	70.0%	R3(2021)年3月31日
市町村道 整備率	6	1	71.2%	R3(2021)年3月31日
一般国道 合計 改良率(5.5m以上)	5	2	98.7%	R3(2021)年3月31日
○一般国道 指定区間 改良率(5.5m以上)	1	1	100.0%	R3(2021)年3月31日
○一般国道 指定区間外 改良率(5.5m以上)	1	1	97.9%	R3(2021)年3月31日
国道・県道・市町村道 合計 改良率(5.5m未満含む)	5	1	75.3%	R3(2021)年3月31日
国道・県道 合計 改良率(5.5m未満含む)	5	2	95.0%	R3(2021)年3月31日
一般国道 合計 改良率(5.5m未満含む)	3	1	99.9%	R3(2021)年3月31日
○一般国道 指定区間 改良率(5.5m未満含む)	1	1	100.0%	R3(2021)年3月31日
一般国道 指定区間外 改良率(5.5m未満含む)	2	1	99.8%	R3(2021)年3月31日
県道 合計 改良率(5.5m未満含む)	6	2	92.6%	R3(2021)年3月31日
主要地方道 改良率(5.5m未満含む)	6	2	95.2%	R3(2021)年3月31日
一般県道 改良率(5.5m未満含む)	6	2	90.5%	R3(2021)年3月31日
市町村道 改良率(5.5m未満含む)	6	1	71.2%	R3(2021)年3月31日
国道・県道 合計 舗装率	4	1	92.9%	R3(2021)年3月31日
一般国道 合計 舗装率	5	1	99.2%	R3(2021)年3月31日

## 居住環境

項目名	順位		統計値	調査対象年
	全国	九州		
○一般国道 指定区間 舗装率	1	1	100.0%	R3(2021)年3月31日
一般国道 指定区間外 舗装率	4	1	98.6%	R3(2021)年3月31日
県道 合計 舗装率	4	1	89.8%	R3(2021)年3月31日
主要地方道 舗装率	3	1	95.3%	R3(2021)年3月31日
一般県道 舗装率	7	2	85.6%	R3(2021)年3月31日
○国道・県道・市町村道 合計 舗装率(簡易舗装含む)	1	1	97.1%	R3(2021)年3月31日
○国道・県道 合計 舗装率(簡易舗装含む)	1	1	100.0%	R3(2021)年3月31日
○一般国道 合計 舗装率(簡易舗装含む)	1	1	100.0%	R3(2021)年3月31日
○一般国道 指定区間 舗装率(簡易舗装含む)	1	1	100.0%	R3(2021)年3月31日
○一般国道 指定区間外 舗装率(簡易舗装含む)	1	1	100.0%	R3(2021)年3月31日
○県道 合計 舗装率(簡易舗装含む)	1	1	100.0%	R3(2021)年3月31日
○主要地方道 舗装率(簡易舗装含む)	1	1	100.0%	R3(2021)年3月31日
○一般県道 舗装率(簡易舗装含む)	1	1	100.0%	R3(2021)年3月31日
○市町村道 舗装率(簡易舗装含む)	1	1	96.5%	R3(2021)年3月31日
国道・県道 合計 歩道設置(道路延長)率	8	2	59.3%	R3(2021)年3月31日
一般国道 合計 歩道設置(道路延長)率	6	2	73.4%	R3(2021)年3月31日
一般国道 指定区間外 歩道設置(道路延長)率	5	2	74.2%	R3(2021)年3月31日
県道 合計 歩道設置(道路延長)率	9	2	52.3%	R3(2021)年3月31日
主要地方道 歩道設置(道路延長)率	8	2	62.3%	R3(2021)年3月31日
一般県道 歩道設置(道路延長)率	10	3	44.6%	R3(2021)年3月31日

【出所資料：国土交通省「道路統計年報2022」】

○印は全国第1位の項目

※印は統計値の小さい(少ない)方からの順位

## 福祉・社会保障

項目名	順位		統計値	調査対象年
	全国	九州		
老人ホーム数(65歳以上人口10万人当たり)	3	3	145.4所	R3(2021)年度
※児童相談所受付件数(人口千人当たり)	5	2	2.8件	R3(2021)年度

【出所資料：総務省 統計局「統計でみる都道府県のすがた2024」】

※印は統計値の小さい（少ない）方からの順位

## 安全

項目名	順位		統計値	調査対象年
	全国	九州		
※ばい煙発生施設数	3	1	1,290件	R3(2021)年度
※一般粉じん発生施設数	3	1	398件	R3(2021)年度
※水質汚濁防止法上の特定事業場数	4	2	2,749件	R3(2021)年度
火災保険住宅物件・一般物件新契約件数(一般世帯千世帯当たり)	4	2	334.1件	R3(2021)年度
○火災保険住宅物件・一般物件受取保険金額(保有契約1件当たり)	1	1	210.0万円	R3(2021)年度
【出所資料：総務省 統計局「統計でみる都道府県のすがた2024」】				
○消防団員の組織率(人口千人当たり)	1	1	20.96人	R5(2023)年4月1日
女性消防団員の組織率(人口千人当たり)	2	2	0.51人	R5(2023)年4月1日
【出所資料：消防庁「消防団の組織概要等に関する調査の結果」】				
※○交通事故死者数	1	1	13人	R5(2023)年
※人口10万人当たりの交通事故死者数	3	1	1.62人	R5(2023)年
【出所資料：警察庁交通局交通企画課「令和5年中の交通事故死者数について」】				

○印は全国第1位の項目

※印は統計値の小さい(少ない)方からの順位

## 健康・医療

項目名	順位		統計値	調査対象年
	全国	九州		
一般病院病床数(人口10万人当たり)	5	2	1,444.2床	R3(2021)年度
医療施設に従事する看護師・准看護師数(人口10万人当たり)	3	2	1,528.5人	R2(2020)年度
救急告示病院・一般診療所数(人口10万人当たり)	7	3	5.7施設	R2(2020)年度
【出所資料：総務省 統計局「統計でみる都道府県のすがた2024」】				
被保険者1人当たり保険料(税)現年分 収納率	2	1	96.66%	R3(2021)年度
【出所資料：厚生労働省「国民健康保険事業年報」】				
医薬分業率(院外処方箋受取率)	9	1	83.0%	R4(2022)年度
【出所資料：公益社団法人 日本薬剤師会「医薬分業進捗状況」】				
○薬局数(人口10万対)	1	1	63.8箇所	R5(2023)年3月31日
就業看護師数(人口10万対)	3	2	1468.9人	R4(2022)年12月31日
就業准看護師数(人口10万対)	3	3	499.5人	R4(2022)年12月31日
就業歯科衛生士数(人口10万対)	4	2	162.3人	R4(2022)年12月31日
【出所資料：厚生労働省「衛生行政報告例」】				
一般病院の精神病床数(病院の人口10万対)	2	1	187.0床	R4(2022)年10月1日
感染症病床数(病院の人口10万対)	9	3	3.0床	R4(2022)年10月1日
療養病床数(病院の人口10万対)	4	1	453.6床	R4(2022)年10月1日
一般病院の病床数(病院の人口10万対)	5	2	1440.1床	R4(2022)年10月1日
療養病床のみの病院の病床数(病院の人口10万対)	5	1	256.9床	R4(2022)年10月1日
救急告示病院数(人口10万対)	7	3	5.0施設	R4(2022)年10月1日
療養病床を有する病院数(人口10万対)	4	2	6.1施設	R4(2022)年10月1日
療養病床のみの病院数(人口10万対)	4	1	2.9施設	R4(2022)年10月1日
有床の一般診療所数(人口10万対)	3	3	17.1施設	R4(2022)年10月1日
○療養病床を有する一般診療所数(人口10万対)	1	1	3.7施設	R4(2022)年10月1日
一般診療所の病床数(総数)(人口10万対)	3	3	249.8床	R4(2022)年10月1日
一般診療所の病床数(療養病床)(人口10万対)	2	2	32.0床	R4(2022)年10月1日
【出所資料：厚生労働省「医療施設調査」】				
女性医師のうち医療施設に従事する者(人口10万対)	8	2	65.4人	R2(2020)年12月31日
男性薬剤師のうち薬局・医療施設に従事する者(人口10万対)	2	1	91.2人	R2(2020)年12月31日
【出所資料：厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師統計」】				
※結核の死亡率(人口10万対)	10	1	1.1人	R4(2022)年
※食道の悪性新生物による死亡率(人口10万対)	4	3	7.2人	R4(2022)年
※直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物による死亡率(人口10万対)	6	3	11.3人	R4(2022)年
【出所資料：厚生労働省「人口動態統計」】				
※12歳児永久歯の一人当たり平均むし歯数	9	1	0.5本	R4(2022)年度
【出所資料：文部科学省「学校保健統計調査」】				
○成分献血者率(人口千人当たり)	1	1	17.9人	R4(2022)年
献血量率(人口千人当たり)	6	1	19.6L	R4(2022)年
○成分献血量率(人口千人当たり)	1	1	10.2L	R4(2022)年
【出所資料：日本赤十字社「血液事業統計資料(令和4年)」・総務省 統計局「国勢調査(令和2年)」】				

○印は全国第1位の項目

※印は統計値の小さい(少ない)方からの順位